



## 水辺施設の安全利用点検を行いました

河川など水辺施設の利用者が増える、夏休みを前にした7月1日(木)に、置賜地域河川等安全利用連絡会(河川管理者と施設管理者、安全管理者、河川利用者等で組織)のメンバー23名が参加し、高畠町糠野目及び米沢市窪田の水辺の楽校周辺において、利用における危険箇所の有無について点検を行いました。

点検の結果、不具合が確認された箇所は、補修等の対応を行い、夏休みまでに安全に利用できるように対応しました。

### ▼ 糠野目水辺の楽校



支障木放置を確認



撤去完了!

### ▼ 窪田水辺の楽校



注意措置の不具合を確認



補修完了!



水辺では、  
ルールを守って  
安全に遊びましょう!

## 高畠町で水防訓練が行われました

本格的な出水期を迎えた高畠町の水防訓練が、6月27日(日)高畠町立高畠小学校グラウンドを会場に、総勢170名の参加者により行われました。近年、町内各地で出水による被害が起こっていることを踏まえ、高畠町では、各地区の自主防災組織にも訓練に参加して水防技術を体験してもらうため、今年度より会場を町内の各地区持ち回りにして訓練が行われることになりました。

訓練では、水防団と地域住民が土のう製作をはじめ、積み土のう工法、改良積み土のう工法の各水防工法を実践すると共に、災害時に必要なロープワーク技術を習得するための結索訓練を実施し、いざという時の対応について確認しました。



▲ 積み土のう工法の実践



▲ 結索訓練の様子



▲ 南陽出張所長の来賓あいさつ